



第49期 報告書

2019年6月1日 ▶ 2020年5月31日

証券コード:6150

経営理念

一、技術創造

常に技術革新に努め、顧客の要望に応える製品・サービスを提供し、顧客と共に成長します。

一、社会貢献

常に法令遵守で成長発展を目指し、株主・社員及び地域社会の人々のために貢献します。

一、明るい社風

常に社員の自己啓発を支援し、謙虚で明るい、前向き思考の社風づくりに努めます。



(本社社屋並びに工場)

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

この度は、新型コロナウイルス感染症、令和2年7月豪雨により、感染された方々、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

さて、ここに当社グループ第49期（2019年6月1日から2020年5月31日まで）における事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

これからも株主の皆様のご期待に応えるため、お客様に選ばれる会社を目指し挑んでまいります。

今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

2020年8月



代表取締役社長

竹田 雄一

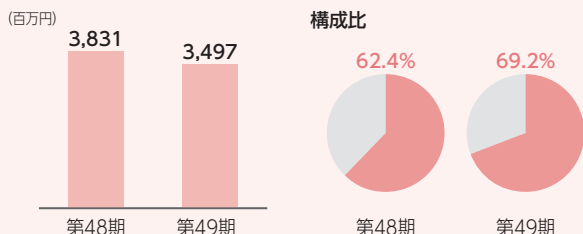
当期の概況／品目別売上高の概況

当連結会計年度における我が国経済は、政府の経済対策を受けて雇用や所得環境は改善しつつ底堅く推移していたものの、米中貿易摩擦や地政学的リスクの高まりに加え、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大によって国内外の景況は急激に悪化し、企業の設備投資は極めて不透明な状況に陥りました。

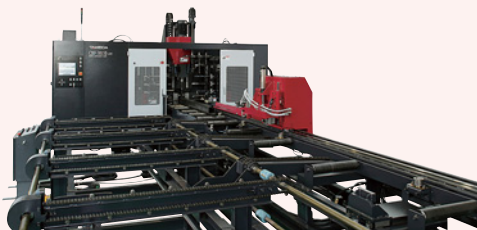
このような状況の下、当社グループは「お客様視点のものづくり」を基本原則に、新製品開発の促進、提案営業の展開、保守サービスの充実、付加価値の改善等に積極的に取り組んでまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大は第4四半期に入り、当社グループの営業活動やサービス活動の自粛、展示会中止による商機の消失、操業度の低下又はお客様の機械稼働の悪化などを引き起こし、当社グループの業績に悪影響を及ぼし始めました。

この結果、当連結会計年度の売上高は 5,056 百万円（前年同期比 17.7%減）、営業利益は 532 百万円（前年同期比 36.8%減）、経常利益は 542 百万円（前年同期比 37.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は 350 百万円（前年同期比 45.2%減）となりました。

形鋼加工機

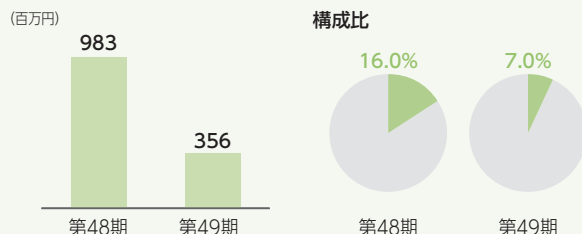


建設需要は底堅く推移していたものの、当初開催予定であった 2020 年東京オリンピック・パラリンピックの準備期間を受けて都心部の建設工事の順延又は中断等が計画されており、企業の設備投資の需要が低調であったことから、売上高は 3,497 百万円（前年同期比 8.7%減）となりました。



■形鋼加工機 自動工具交換 穴あけ切断複合機 CBF-3015 II - ATC

丸鋸切断機

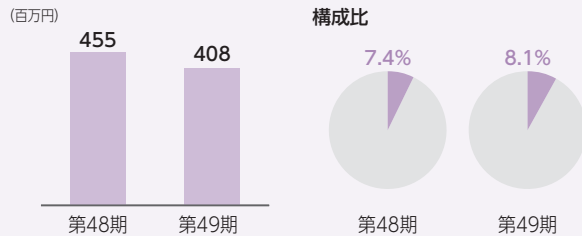


米中貿易摩擦や新型コロナウイルス感染症の拡大等の影響を受け、自動車関連業界は停滞から生産調整に入り、企業の設備投資の需要が伸びなかったことから、売上高は 356 百万円（前年同期比 63.8%減）となりました。



■定寸装置付角度切り丸鋸切断機 CM-1010KKS

金型

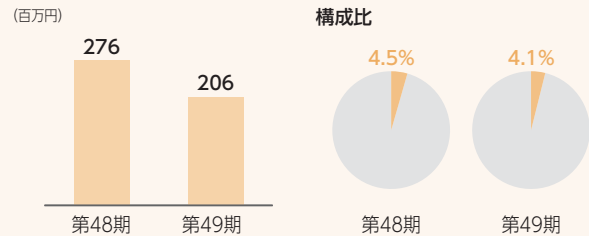


機械本体の出荷台数の減少に伴い、機械に付帯する金型が影響を受けたことから、売上高は 408 百万円（前年同期比 10.2%減）となりました。

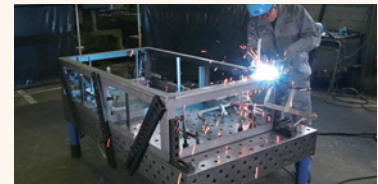


■プレス用ユニット金型

その他（受託事業）

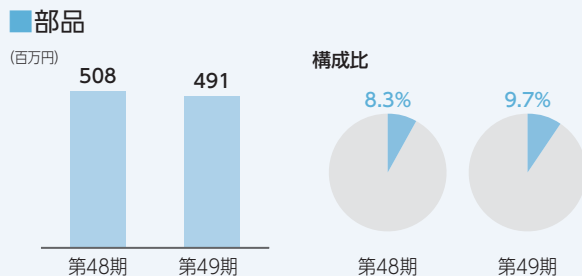


工作機械の生産減少に伴い、子会社のタケダ精機株式会社の売上高が 171 百万円（前年同期比 28.8%減）となったことから、売上高は 206 百万円（前年同期比 25.0%減）となりました。



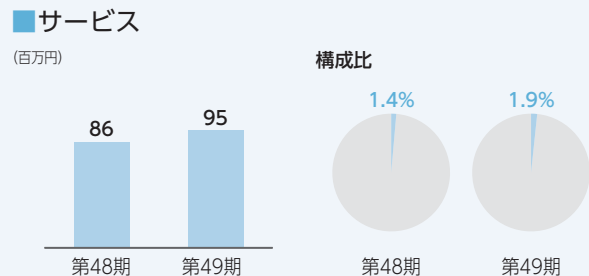
■タケダ精機株式会社
溶接テーブル

部品・サービス



迅速な対応で「お客様満足度の向上」を図るようサービス活動を展開し、サービスの売上高は伸びたものの、部品の売上高は伸びなかったことから、売上高は 586 百万円（前年同期比 1.4%減）となりました。

なお、部品の売上高は 491 百万円（前年同期比 3.3%減）、またサービスの売上高は 95 百万円（前年同期比 9.9%増）となっております。

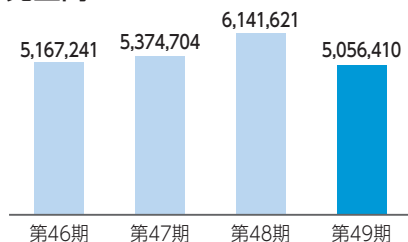


財産及び損益の状況の推移

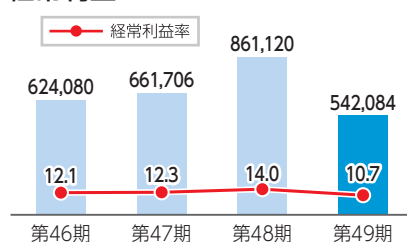
区 分	第46期 2017年5月期	第47期 2018年5月期	第48期 2019年5月期	第49期 (当連結会計年度) 2020年5月期
売上高 (千円)	5,167,241	5,374,704	6,141,621	5,056,410
経常利益 (千円)	624,080	661,706	861,120	542,084
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	436,464	451,665	640,224	350,947
1株当たり当期純利益 (円・銭)	476.24	490.80	695.89	381.51
総資産 (千円)	6,251,131	6,272,107	6,384,500	6,447,290
純資産 (千円)	2,795,170	3,190,159	3,745,968	4,029,618

- (注) 1. 1株当たり当期純利益は自己株式控除後の期中平均発行済株式総数に基づき算出しております。
 2. 2017年12月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。第46期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。
 3. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)に伴う、「会社法施行規則及び会社計算規則の一部を改正する省令」(法務省令第5号 平成30年3月26日)を第48期の期首から適用しており、第47期の総資産の金額については、当該省令を遡って適用した後の金額となっております。

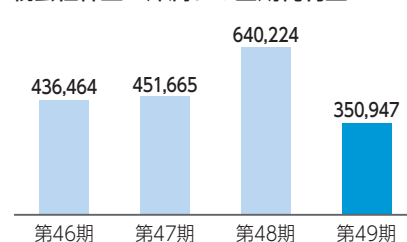
売上高 (千円)



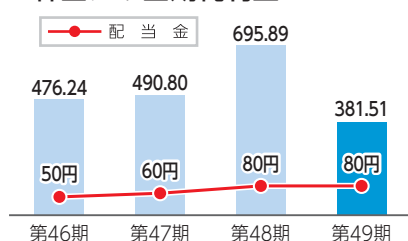
経常利益 (千円)



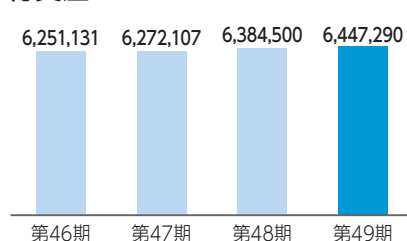
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)



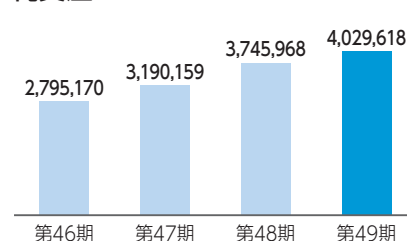
1株当たり当期純利益 (円・銭)



総資産 (千円)



純資産 (千円)



- (注) 第46期の配当金は、上表(注)2項に記載の株式併合(10:1)を考慮した金額で記載しております。

当社グループは「お客様視点のものづくり」を基本原点に、建築鉄骨業界・製缶板金業界に形鋼加工機、自動車関連業界・鋼材加工業界に丸鋸切断機を主力製品として事業を展開し、グローバルな競合他社に負けない競争力を強化すべく基盤体制づくりを進めております。

製品開発力の強化

マーケティング力を養い、お客様がご要望する人手不足の解決策として、省人化・省段取りに対応する製品開発の強化と先端技術を積極的に活用したサービスの強化を図ってまいります。また、グローバルな環境に適応した製品開発を実施し、年間2機種の新製品を市場投入できる体制を恒常化してまいります。

海外売上高の拡大

形鋼加工機は、重点戦略エリアである東アジア・東南アジアの鋼構造物需要及びインフラ整備関連需要の取込みをターゲットとする販売活動を展開してまいります。また、丸鋸切断機は、販路の新規開拓と販売強化を図り、海外売上高の拡大に挑戦してまいります。

付加価値の向上

国内外においてブランディング活動を行い、当社グループの魅力を再定義・発信していくことによって市場への浸透と付加価値の向上を図ってまいります。また、ICT技術の活用による業務改善活動の活性化と定着化、生産活動の効率化による生産リードタイムの短縮・適正在庫の把握・在庫コントロールの強化、製品・サービスの品質向上によるムダ取りを徹底し、付加価値を生み出す高収益企業を目指してまいります。

人材育成の強化

○JT・OFF-JTによる自律した人材の育成に積極的に努め、各種資格取得推進による従業員の成長と技術・技能レベルの向上を図るなど、当社グループ全体の総合技術力・人間力の強化に積極的に努めてまいります。

上記に掲げる経営課題に取り組み、安定した収益を確保できる企業体質の構築を目指してまいります。

連結財務諸表

■ 連結貸借対照表 (2020年5月31日現在)

(単位:千円)

資産の部	
科目	金額
流動資産	3,973,970
現金及び預金	1,083,643
受取手形及び売掛金	1,110,405
製品	1,029,071
仕掛品	283,373
原材料	438,426
その他	29,049
固定資産	2,473,319
有形固定資産	1,961,222
建物及び構築物	581,137
機械装置及び運搬具	143,188
土地	967,629
リース資産	229,724
その他	39,543
無形固定資産	192,056
リース資産	95,888
その他	96,168
投資その他の資産	320,040
投資有価証券	100,972
保険積立金	146,641
繰延税金資産	60,299
その他	15,267
貸倒引当金	△3,140
資産合計	6,447,290

負債の部	
科目	金額
流動負債	1,603,310
支払手形及び買掛金	421,420
短期借入金	350,000
1年内返済予定の長期借入金	354,640
リース債務	88,662
未払法人税等	57,975
賞与引当金	112,655
役員賞与引当金	27,450
製品保証引当金	2,880
その他	187,626
固定負債	814,361
長期借入金	544,462
リース債務	208,313
役員退職慰労引当金	54,387
その他	7,198
負債合計	2,417,672

純資産の部	
科目	金額
株主資本	4,042,213
資本金	1,874,083
資本剰余金	44,103
利益剰余金	2,292,572
自己株式	△168,546
その他の包括利益累計額	△12,594
その他有価証券評価差額金	△12,594
純資産合計	4,029,618
負債・純資産合計	6,447,290

■ 連結損益計算書 (2019年6月1日から2020年5月31日まで)

(単位:千円)

科目	金額	
売上高		5,056,410
売上原価		3,583,634
売上総利益		1,472,776
販売費及び一般管理費		939,913
営業利益		532,863
営業外収益		
受取利息	199	
受取配当金	3,422	
仕入割引	29,941	
その他	12,620	46,184
営業外費用		
支払利息	13,941	
売上割引	22,035	
その他	986	36,963
経常利益		542,084
特別利益		
固定資産売却益	1,499	1,499
特別損失		
投資有価証券評価損	14,774	
固定資産除却損	426	15,200
税金等調整前当期純利益		528,383
法人税、住民税及び事業税	174,333	
法人税等調整額	3,102	177,435
当期純利益		350,947
親会社株主に帰属する当期純利益		350,947

連結財務諸表

■ 連結株主資本等変動計算書 (2019年6月1日から2020年5月31日まで)

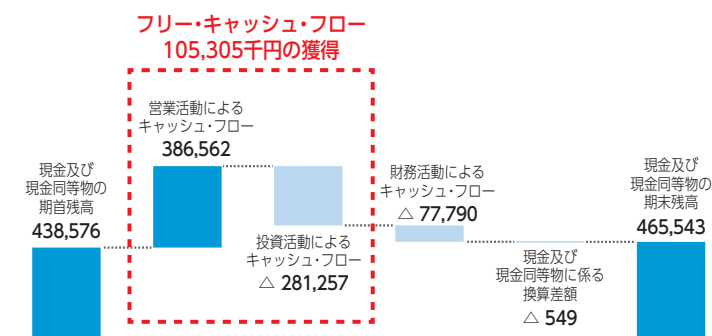
(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	其他有価証券 評価差額金	その他の包括 利益累計額 合計	
2019年6月1日残高	1,874,083	44,103	2,015,220	△168,249	3,765,158	△19,189	△19,189	3,745,968
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△73,595		△73,595			△73,595
親会社株主に帰属する当期純利益			350,947		350,947			350,947
自己株式の取得				△297	△297			△297
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						6,594	6,594	6,594
連結会計年度中の変動額合計	—	—	277,352	△297	277,054	6,594	6,594	283,649
2020年5月31日残高	1,874,083	44,103	2,292,572	△168,546	4,042,213	△12,594	△12,594	4,029,618

【参考】連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (2019年6月1日から2020年5月31日まで)

(単位:千円)

	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	386,562
投資活動によるキャッシュ・フロー	△281,257
財務活動によるキャッシュ・フロー	△77,790
現金及び現金同等物に係る換算差額	△549
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	26,966
現金及び現金同等物の期首残高	438,576
現金及び現金同等物の期末残高	465,543



2020年5月31日現在の会社情報

会社概要

商号 タケダ機械株式会社
 設立 1971年6月
 資本金 18億7,408万円
 従業員数 連結204名（臨時従業員22名を含む。）
 本社 〒923-1101
 所在地 石川県能美市粟生町西132番地
 電話 0761-58-8211(代)
 U R L <https://www.takeda-mc.co.jp/>

(注) 1. 従業員数は、就業人員数を表示しております。
 2. 当社（個別）の従業員数は、160名（臨時従業員18名を含む。）であります。

株式の状況

(1) 発行可能株式総数	4,080,000 株
(2) 発行済株式の総数 （うち自己株式）	1,020,000 株 68,192 株）
(3) 株主数	949 名
(4) 大株主	

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
株式会社テーエスワイ	116	12.29
竹田 雄一	96	10.09
タケダ機械取引先持株会	50	5.29
伊藤 石典	47	4.96
株式会社北國銀行	47	4.94
タケダ精機株式会社	32	3.36
株式会社福井銀行	30	3.15
竹田 咲子	27	2.91
伊藤 勝信	26	2.74
竹田 貴子	26	2.73

(注) 持株比率は、自己株式（68,192株）を控除して計算しております。

役員一覧

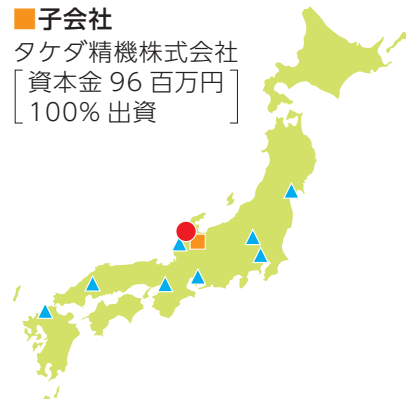
会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役社長	竹田 雄一	タケダ精機株式会社 代表取締役社長
専務取締役	吉田 末広	営業本部長
取締役	鈴木 修平	管理部長
取締役	伊藤 石典	生産本部長
取締役	金田 栄悟	公認会計士金田栄悟事務所代表 金田栄悟税理士事務所代表
常勤監査役	岡安 勉	
監査役	村西 卓	村西卓税理士事務所所長
監査役	阿慈知幸雄	

(注) 1. 取締役 金田栄悟氏は、社外取締役であります。
 2. 監査役 村西卓、阿慈知幸雄の両氏は、社外監査役であります。
 3. 当社は、取締役 金田栄悟、監査役 村西卓の両氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
 4. 監査役 村西卓氏は税理士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。

当社グループの主要な拠点

● 本社（能美市） ■ 子会社
 ▲ 営業所 タケダ精機株式会社
 [資本金 96 百万円]
 [100% 出資]

仙台営業所
 北関東営業所
 東京営業所
 名古屋営業所
 北陸営業所
 大阪営業所
 広島営業所
 九州営業所
 マレーシア駐在所



株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで
定時株主総会	毎年8月開催
基準日 定時株主総会・期末配当 中間配当を行う場合	毎年5月31日 毎年11月30日
株主名簿管理人及び特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先（電話照会先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031（フリーダイヤル）
	取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株主様のご住所・お名前に関する文字に関してのご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構（ほふり）が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部又は一部をほふりが指定した文字又はカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。

なお、株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。